

地区の概況

大阪の代表的な繁華街であるキタ（梅田）とミナミ（難波）を直線的に結ぶ大阪のメインストリート・御堂筋の沿道地区であり、地区のほぼ全域が都市再生緊急整備地域に指定され、既存の都市基盤の蓄積等を生かしつつ、風格ある国際的な中枢都市機能集積地を形成している。近年では「御堂筋将来ビジョン」に基づき、交通処理やにぎわい創出、公民連携手法等を検証する社会実験等を実施し、その結果をもとに御堂筋側道の歩行者空間化に向けて道路空間再編の将来イメージを可視化できるよう一部の区間でモデル整備を実施した。

また、周辺地域を含め沿道では、道路の維持管理や清掃活動、にぎわい創出事業等、エリアマネジメント団体による多様な活動が活発に行われている。

本地区では、特定都市再生緊急整備地域や地区計画、その他関連計画などの対象範囲を踏まえ、おおよそ南北方向は、難波駅前から曽根崎通の交差点、東西方向は御堂筋沿道より1街区を含めた範囲とした。

みどりの現況

「近代大阪を象徴する歴史的景観」として文化財に指定されている御堂筋のイチョウ並木（約800本）は、健全に保全し後世に残していくため「御堂筋イチョウ保育管理計画」のもと適切な維持管理を実施している。また、民間企業との協定を締結し、イチョウの保全・管理を行う取り組みなどを行っている。

街路樹による緑量が多い千日前通、長堀通、中央大通などの幹線道路や、道頓堀川や中之島（堂島川・土佐堀川）などのオープンスペースが東西方向に横断している。

御堂筋沿道には、大規模なビルや企業が集積しているため、屋上緑化や公開空地などの緑化空間が数多く点在している。

地区内には中之島公園と大川町公園を除き、都市公園がなく建物が高密度に立地しているため、まとまったオープンスペースが少ない。

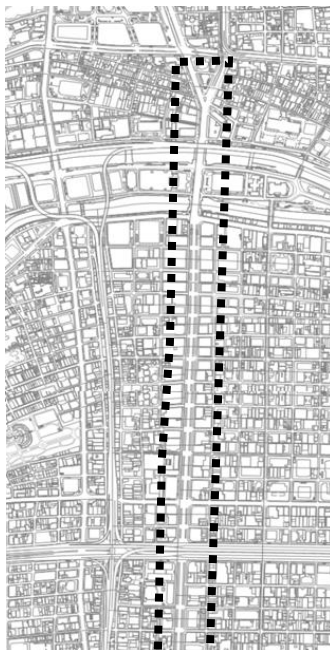


図 御堂筋周辺地区（北側区域）



図 御堂筋周辺地区（南側区域）

基本方針

大阪のシンボルストリートにふさわしい風格あるみどり豊かな街路景観の形成

個別方針① 大阪の顔にふさわしい御堂筋のイチョウ並木の健全な育成

- (1) イチョウ並木の維持管理水準の向上
- (2) イチョウ並木のボリュームと緑陰の連続性確保による快適な歩行環境の創出
- (3) 植栽基盤改良による生育環境改善と都市環境改善への貢献

個別方針② にぎわいがあふれ回遊したくなるみどりの創出

- (1) 交通結節点におけるみどりの演出と周辺への回遊促進
- (2) 多くの人々が訪れにぎわいがあふれる歩行空間の魅力向上
- (3) 地区周辺の近代建築と緑の融合による魅力の向上

個別方針③ まちづくり団体等とも協働した官民連携による質の高いみどりの創出

- (1) 地域をはじめ道路協力団体やエリアマネジメント組織による道路と沿道建物（公開空地）との一体的なみどりの管理
- (2) 企業・団体の協賛などの手法を用いた彩りと潤いあふれるみどりの創出
- (3) 緑化活動への参加促進のための仕組みづくりと情報発信

（注）本方針（案）における「みどり」は、樹木や公園、水辺、オープンスペースなど、緑に関する広い概念を指しています。